

## 契約理由書

1. 業務件名 平成29年度東九州道土壌対策検討設計業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市南区井尻2丁目21番36号  
会社名：応用地質株式会社 九州支社  
電話：(092)591-1840

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

東九州道（清武～北郷）のトンネルにおいて、トンネル排水に含まれる自然由来の特定有害物質を調査し、その処理方法を検討するとともに、自然由来の特定有害物質を埋戻し材として使用する場合の坑口部の対策について検討及び設計を行う業務である。

#### 2) 業務の内容

- |             |    |            |        |
|-------------|----|------------|--------|
| ・調査方法検討・実施  | 1式 | ・対策工法検討・実施 | 1式     |
| ・モニタリング計画検討 | 1式 | ・検討会資料作成   | 1式（1回） |

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に配置予定技術者の資格及び実績は、最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」「照査における具体の手法・工夫等」、「有益な代替案、重要事項の指摘」において、業務理解度が高く、実施フロー、工程表の妥当性が高く、照査における具体の手法・工夫等が優れ、有益な代替案、重要事項の指摘があること、及び特定テーマの「自然由来の特定有害物質（ホウ素、フッ素）を含むトンネル排水処理に向けた留意点」に対する技術提案について、的確性、実現性が高かったことなどから最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

宮崎河川国道事務所 工務第三課長